

感想文

海外への僕の第一歩

登別市立幌別中学校 1年 村元 優希

僕は、今回のデンマークが初めての海外でしたが、色々と良い経験をする事ができました。

初めて乗る外国への飛行機の座席がビジネスクラスで、とても快適でした。その分、帰りの飛行機がなかなか辛かったです。

初めての海外で、食べ物が合うかどうかとも心配していました。僕は食べ物にアレルギーを持っているので、その点も不安でしたが、デンマークの食べ物は僕に合っていて、予想以上に美味しかったです。

僕のホストファミリーは、とても優しくしてくれて、色々な所に連れて行ってくれるうちに、日本から持って行ったお土産を渡すタイミングを逃してしまい、最後まで直接渡せずじまいでした。それらのお土産は、リングを出発する日に部屋のベッドの上に置いてきました。

また、僕は荷物のパッキングが下手で、帰りのコペンハーゲンのホテルでも上手くできず、荷物を詰めたり出したりしているうちに、日本へのお土産をホテルの部屋に忘れてきてしまいました。あとから、それに気づいた時はがっかりしましたが、今度は気をつけようと思いました。



そして、帰りの香港から千歳への飛行機を降りたところで、大変な失敗をしてしまいました。入国審査の所で、パスポートと財布を飛行機の中に忘れてきたことに気づきました。飛行機のスタッフに探してもらい、無事に見つかったので日本に入国することができましたが、斎藤先生や他のみんなに迷惑をかけてしまいました。さらに市役所へ帰ってくるバスの中でも財布を忘れました。これらは、僕にとって大きな反省のひとつです。

また、派遣団のみんなと仲良くなれたことが、とても嬉しかったです。ただ、お水を買う時、僕は財布をホストの家に忘れてきていました。男子2人にどれだけ頼んでも、お金を貸してもらえなかったのです。もうちょっと仲良くなりたいです。

いろいろな事があったデンマークの旅でしたが、体調を崩さずに全部の日程を楽しめたのが良かったです。日本とデンマークの文化の違いを発見することができましたし、実際の暮らしや人情に触れることもできました。デンマークという国がとても好きになったので、ぜひもう一度行ってみたいです。

初めての海外

登別市立鷺別中学校 2年 本田 優美香

私がこの登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流事業に参加しようと思った理由は、簡単に言うと、海外に行くことは良い経験になると思ったことと、行くことで自分の中で何かが変わるのではないかと思ったからです。デンマークに行くまでは、ずっと「英語も話せないし、どうしよう」と心配ばかりしていましたが、実際に行ってみて心に残ったことをいくつか紹介します。

滞在中、私が最初にデンマークの人と関わったのは、コペンハーゲン市内の見学中、ホットドッグ屋さんに行った時です。初めての海外での買い物にとっても緊張して、言葉がうまく出てこなくて、わかりにくい英語になってしまったのに、お店の人は理解しようとしてくれて、さらに、そのお店の人気商品まで教えてくれました。

次に思い出に残っているのは、リングフリー校の体育館です。体育館は2つあって、そのうちの1つは体操用の体育館でした。私は選択授業でここを使わせてもらいました。本格的なトランポリンやマットがあったり、飛び込みができるスペースがあったりして、楽しかったです。もう1つは球技用の体育館でした。



ホストとのエピソードもたくさんあり、一緒に過ごした時間は大切な思い出です。ホストの家で食べたお菓子やご飯も印象に残っています。私が一番美味しいと思ったお菓子は、「FLØDE BOLLER」というお菓子です。メレンゲクリームがチョコでコーティングされていて、とても甘かったです。すごく美味しかったです。また、ホストと一緒にいったショッ

ピングセンターも思い出に残っています。ショッピングセンターに入っているお店は、その入口と出口がしっかり区別されているところが日本と違いました。海に行った時には、トランポリンのように跳ねて遊ぶものやミニゴルフ場があって、ホストとゴルフ対決もしました。英語は自分のできる範囲でしたが、少しでも会話ができて、仲良くなれて良かったです。また、レゴランドにも一緒に行きました。中でも一番の思い出は、私のホストとその友達とジェットコースターに乗ったことです。もともとジェットコースターはあまり好きではなかったのですが、今回乗ってみてとても好きになりました。アイスを分けてくれたり、お土産を買ってくれたり、たくさん思い出ができました。ホームステイ最後の夜は、学校でお別れパーティを開いてくれました。そこでは、持ち寄りのご飯がたくさん並んでいて、どれも美味しそうで、私は取りすぎてしまいました。一番驚いたのは、食べ物の周りにハチがたくさん飛んでいたことです。私のご飯にもハチが

入ってしまい、とてもショックでした。私たちみんなでハチを捕まえようとして、コップに閉じ込めたのが面白かったです。そして、私たちがリングを発つ日には、お弁当を持たせてくれたり、メッセージをくれたりしたことが、すごく心に残りました。

私は、デンマークは本当に優しい人たちばかりだと思いました。初めての海外で、英語もあまり話せない私に親切に接してくれて、とても嬉しかったです。この派遣交流事業に参加したことで、デンマークの良さを身近に感じることができました。そして、ほんの少しですが自分が成長できたのではないかと思います。



英語の大切さ

登別市立西陵中学校 2年 石山 明寿香

まず最初に、デンマークを訪れてみて、特に驚いたところを3つ紹介します。

一つめは、お弁当に生のニンジンやリンゴを丸のまま持たせてくれたことです。特に変わった味はしませんでした、そのまま噛りつくのは少し抵抗がありました。

二つめは、ホームステイ先の家で、お米やカレーライス、カップラーメン等の日本食を毎日のように出してくれたことです。知らない所に来ている不安を思ってくれたのか、みんながほんとうに優しく接してくれたのが印象的でした。おかげで疲れも取れて、安心して過ごすことができたので、ホストファミリーにはとても感謝しています。

三つめは、幼稚園の子にも英語が通じたことです。今の日本では本格的に英語を勉強し始めるのは中学校からなので、デンマークの英語教育はとても早くから始まるのだなと思いました。今回の派遣の中で、飛行機内の中国の人たちや私のホストの家族など、多くの国の人に英語が通じるという事に驚きました。しかし、ホストステューデント達と話すたびに、自分の思いがすぐに上手に伝えられなかったり、聞き取れなかったりしたことがたくさんあり、もっと英語を勉強すればよかったという後悔がすごく残りました。私はこのような体験をさせていただき、英語の勉強をさらに頑張ろうという強い励みとなりました。



私は、ホストステューデントのリゼッテと今でも連絡を取り合っています。これから、使える英語の勉強をもっと頑張って、今度は自分の家族と一緒にデュアン家のみんなに会いに行きたいと思っています。リゼッテは、家で飼っている動物たちに私を紹介してくれました。犬のチャーリーとはとても仲良くなれたので、お別れの時はとても寂しかったです。



いつか再会した時には、またチャーリーと遊んだり、リゼッテともたくさん話をしたりできるように、それまで英語の勉強を頑張っていきたいと思っています。

忘れられない最高の旅行

登別市立緑陽中学校 1年 山根 大翔

僕は英語ができないから、「ホームステイはいやだな」と、デンマークに行くまでの不安が大きかったです。

1日目は、コペンハーゲンでの観光で、いろいろな所に行って遊びました。チボリ公園では、地図を片手にいくつもの絶叫マシンに乗って回りました。ホテルに戻った時、日本人の団体客を見かけて、少しほっとしたような気がしました。

2日目は、ホストファミリーの待つリングゲに行きました。リングゲ駅に着くと、デンマークの旗を持って、たくさんの人たちが歓迎してくれました。僕のホストはどんな人かなとドキドキしていると、ホストのマウヌスとお母さん、妹のサラが優しく声をかけてくれました。そして車に乗って、リングゲの街を紹介してくれました。聞き取れなかったら、もう一度ゆっくり話してくれました。ちょうどこの日は僕の誕生日で、お父さんと末っ子の妹アナが家でプレゼントとケーキを用意して、待っていてくれました。そしてケーキを食べ終わると、家にある卓球とダーツ、トランポリン、Wiiで遊びました。一緒に遊んでいるうちに、不安は無くなっていきました。



3日目は、ホストの子たちとイーエスコー城に行きました。一緒に行動しているうちに、他のホストの子たちとも仲良くなることができました。



4日目は、ホストが貸してくれた自転車で学校へ行きました。そこから、市役所、図書館、教会、森の幼稚園を訪問し、そのあとみんなでフットボールをしました。家では末っ子のアナにおもちゃの刀をあげたら、すごく気に入ってくれました。そして、みんなでUNOをして、もっと仲良くなりました。

5日目は、7学年の生徒たちとレゴランドへ行き、ジェットコースターなどに乗って、みんなで楽しみました。

6日目は、ホストと過ごせる最後の日でした。お別れパーティが終わったあと、自転車で帰宅する時に転んで、ひざから血が出ました。お父さんが優しく手当てをしてくれました。最後の夜なので、いつもより遅くまでUNOをして遊びました。

そして、一番来てほしくない日。お父さんが運転する車でリングゲ駅に行きまし

た。駅に着くと、あっという間に電車が来てしまいました。リングのみんなが優しく手や旗を振ってくれました。日本を出る時は不安だったのに、この時には寂しい気持ちでいっぱいになっていました。

コペンハーゲンでは、もう一度チボリ公園へ行き、遊びました。どんなに遊んでも寂しさは無くなりませんでした。ホテルの部屋では、みんなで「ホテルじゃなくて、ホストの家がいいな」と話していました。何度そう言っても戻れないのに言わずにいられませんでした。

だから、また今度、必ずリングへ行こうと思います。僕にとって忘れられない最高の旅行になりました。

デンマークでの思い出

登別市立緑陽中学校 3年 鈴木 春花

私が海外に行くのは今回で2回目でした。飛行機は慣れていましたが、言葉の通じない国で、どうコミュニケーションを取るか少し不安になりましたが、デンマークでのホームステイやリングフリー校での会話を通して、少ししか英語が話せなくてもコミュニケーションが取れることがわかり、嬉しかったです。



不安が無くなり、外国の言葉にすっかり触れることができました。

ホームステイ中は、デンマークの食文化や生活について、たくさん学びました。ホストの家での朝食はいつも食パンで、バターやジャムをつけて食べました。野菜や乳製品など健康的なものも多く、とても美味しかったです。ホストファミリーと話すのは少し不安がありましたが、みんなが優しく接してくれたので、とても楽しかったです。ステイ中は、外でフットボールをしたり、家の中でゲームをしたり、とても充実した生活でした。

私がデンマーク滞在中に一番楽しかったことは、ホストステューデントと周ったレゴランドです。レゴランドにはたくさんのアトラクションがあり、様々なジェットコースターに乗りました。どれも面白く、楽しい時間でした。



リングでの滞在が終わり、コペンハーゲンに戻って、最後のデンマーク観光を楽しみました。夜になっても空が明るく、人もたくさんいたので、流れに沿って歩くことが大変でしたが、おみやげもしっかり買えました。

オリンピック関連施設に行ったときは、ホストステューデントと楽しんだフットボールを思い出して、また一緒にやりたいなあと思いました。その施設内には、デンマークの有名なスポーツ選手の写真が壁にたくさん貼られていたり、現役の選手が実際にトレーニングをしている様子を見せてもらったりしました。デンマークのスポーツ文化はとても活発で楽しそうだと感じました。日本に帰って、デンマークのことを思い出すと、もう一度デンマークに行きたいという気持ちを強く感じます。一緒に行ったみんなも、高校や大学からデンマークに行

きたいと話していて、私もそう思いました。

もし、また行く機会があれば、ホストファミリーと再会したり、今回行けなかったデンマークの名所などを訪れてみたいと思います。

思い出に残る旅行

北海道登別明日中等教育学校 1 回生 和田 笙

8月9日、僕はデンマークへ出発しました。初めての海外旅行、初めてのホームステイに出発前はドキドキして、「やっぱり行きたくない」と不安に思いました。

コペンハーゲン空港に着くと、とても広く、でもちょっと荷物の置き方などが雑で、日本と違うなと思いました。コペンハーゲン中央駅から街中へ出ると、あたりの様子がとてもカラフルできれいで、今まで見たことの無い景色でした。とても大きな都市で、車も多かったですが、自転車も多かったです。

日本を出発して3日目、いよいよホストファミリーに会いました。まだ、英語を勉強し始めたばかりだし、外国の人とあまり話したことが無かったので、ちゃんとコミュニケーションが取れるか、すごく不安に感じていました、けれど、ホストの家に着いて、「何がしたい？」と聞かれたので、「何でも！」と答えると、



「じゃあ、マリオしようか」と言ってくれました。そしてマリオカートをして遊びました。ホストステューデントのペーターは色々なゲームを持っていたので、お兄ちゃんのニルスと一緒に3人でたくさんゲームをしました。他にはトランプもしました。「ババ抜き」もしましたが、ルールは日本と同じでした。「ババ抜き」は世界共通だと思いました。

レゴランドでは、ホストの生徒たちと一緒に回りました。色々な種類のジェットコースターを楽しむことができました。デンマークの人たちはみんな英語が上手で、僕が答えやすいように質問をしてくれました。複雑な内容の話をする時は、Google翻訳アプリを使ってくれたので、コミュニケーションで不便

を感じることはあまりありませんでした。

リンゲの街はレンガ造りの家や木造の家があり、庭は広く、家の中はゆったりとしていました。学校の校舎はレンガ造りで、広々としていて、日本の学校の造りとは違っていました。

初めて見る外国の景色、初めて触れる文化、初めて味わう食べ物、



初めて出会った人々でしたが、何もかもが楽しく、素晴らしいと思えることばかりでした。またいつか必ずデンマークへ行きたいです。